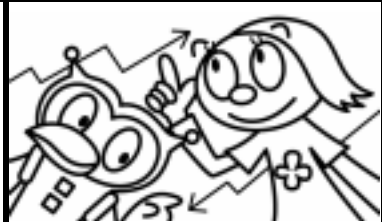
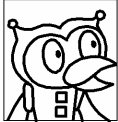


<p>算数 学習相談</p>		<p>学研教育情報資料センター</p> <p>小 / 算数 / 6年 / 数量関係 / 資料の調べ方 / 理解シート</p>
--------------------	---	--

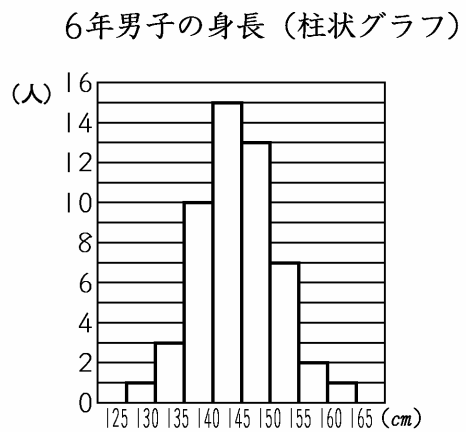
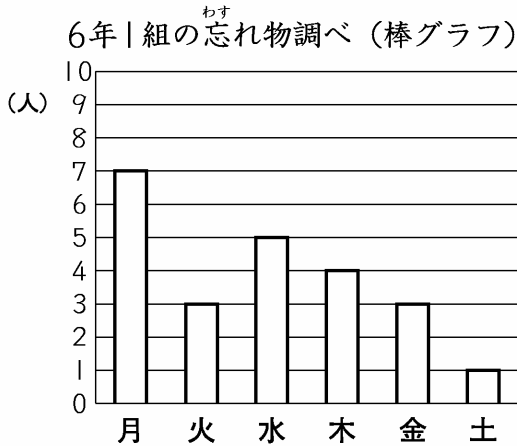
ぼう ちゅうじょう
棒グラフと柱状グラフのちがいは、どんなことなの



柱状グラフは、棒グラフとちがって、連続した量がある一定のはばに区切って、それに対応する数たいおうを表しているよ。

1

下の棒グラフと柱状グラフを、比べてみましょう。



2

たてじく 縦軸 どうし、よこじく 横軸 どうしを、比べましょう。

① 縦軸 どうしを比べましょう。

・縦軸は、どちらも人数を表しています。

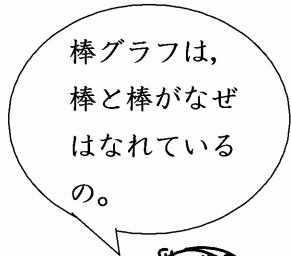
② 横軸 どうしを比べましょう。

・忘れ物調べ (棒グラフ) は、曜日になっています。

(棒グラフでは、物や月 (こよみの月)、曜日などになっています。)

・6年男子の身長 (柱状グラフ) は、あるはばをもった数になっています。

(連続した量を一定のはばに区切った数にしてあるのが、柱状グラフのとくちょうです。)



3

柱と棒を比べましょう。

・忘れ物調べ (棒グラフ) の棒は、1本ずつはなれています。

(これは、連続しないものを表しているのだから、はなしてあるのです。)

・6年男子の身長 (柱状グラフ) の柱は、数が0以外のところは、となりとぴったりくっついていています。

(これは、連続した量を区切って、数を表しているためです。)